



障がいを知り、理解しあい、共生できるまちへ

住人十色

一億総活躍社会

障害者差別解消法
平成28年4月施行

～ 共に生きる ～

【今月の表紙】

福祉喫茶ハーモニーで働くダウン症の村上智香さん。手にしているのは町のキャラクター「みらいくんとのぞみちゃん」をかたどった「のぞみらサブレ」。このサブレはハーモニーと三芳町役場のワゴン限定で販売中。お土産にいかがですか。

約20人に1人、何かしらの障がいがある

障害者手帳などを所有せず、長引く病気やけが等で、日常生活にじづらさを感じている人も対象として調査した結果、日本の障がい者の総数（推計値）は787.9万人*とされ、人口の約6.2%、約20人に1人が何かしらの障がいがあるとされています。

※厚生労働省 平成23年せいかつのじづらさに関する調査から

SUPPORTER あいサポート運動



平成26年10月16日のキックオフセレモニー。鳥取県知事も駆け付けた。

平成21年に鳥取県から始まった、障がいのある人が暮らしやすい共生社会を皆さんと一緒につくっていく「あいサポート運動」。三芳町と富士見市も推進する協定を平成26年10月に鳥取県と締結しました。1時間半の研修を毎月実施し研修修了者にはハートが重なったバッジを贈呈。「あいサポーター」として、自分ができる範囲で、障がい者へのサポートを行っています。

QRコード 手話言語条例制定



町議会12月定例会で全会一致の可決。前列が聴覚障害者の会の皆さん。

視覚的に表現する言語の「手話」。音声言語である「日本語」。それぞれの言語を尊重し、共に生きる社会をめざし、昨年12月10日に三芳町手話言語条例が施行されました。県内では朝霞市に次ぐ2番目、町村では県内初。

写真：福祉喫茶ハーモニーで働くダウン症の村上智香さん。春雨5バックを30分程度の時間をかけて、きゅうり、ニンジンなどの具材にばらつきがないように、重さを量りながら丁寧に詰めていく。単調な作業でも集中する瞳が印象的。

どうしてもあんなことをするんだろうと、障がい者の行動を不思議に思ったことはありませんか。しかし、それはおかしなことではなく、意味のあるものだと思います。

「例えば、お店の中で大声を出す子がいますよね。自閉症の子の多くは、自分の意思を言葉で、伝えることが出来ません。限られた情報伝達手段のなか、『うれしい』とか『楽しい』といった感情を、自分の声で表現する唯一の方法が、大声を出すことなんです」と、障がいのある子の保護者は話します。

不思議だと思っていたことも、なぜそうするのかという意味や、理由を知ること、障がい者への理解に

繋がります。

障害者差別解消法

すべての国民が障がいの有無によつて分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につながることを目的として、平成28年4月から障害者差別解消法が施行されます。

障がいを理由として入店やサービス提供の拒否、制限、条件を付けたりするような行為や、障がい者から配慮を求める意思の表明があつた場合、合理的な配慮を行うことが求められます。

典型的な例としては、車いすの人が乗り物に乗る時に手助けをするこ

とや、窓口で障がい者の特性に応じたコミュニケーション手段（筆談、読み上げなど）で対応することなどが挙げられます。

あいサポート運動と手話言語条例

一方、三芳町では平成26年から障がい者の理解を深め、共生社会をめざすための運動「あいサポート運動」を開始しているほか、昨年末には県内町村では初となる「手話言語条例」が施行されました（左列参照）。

個性は十人十色

障がい者とふれあう機会があれば、より理解が深まり、共生社会に

繋がります。

右頁の写真。調理の終わった春雨を、真剣に詰め込む、町内の福祉喫茶ハーモニーで働く村上智香さん（29）。ダウン症です。村上さんはお話が好きで、笑顔が魅力的。この「個性」を活かし、この作業のほか、注文や配膳なども任されています。

障がいのある人もない人も得意なことや個性は十人十色。障がいは個性。その個性を知り、受け容れ、ふれあうことが当事者や周囲に大切なことです。

障がいを身近に感じ、理解し、共に生き、すべての人が活躍できる社会へ。障がいについて、一緒に考えてみませんか。

住人十色

～共に生きる～

色々な人が住む三芳町。その中には生活しづらいつと感じる障がいのある人もいます。一人ひとりが個性を理解し、共に生きることができまちなち、誰もが活躍できる社会へ。今月の特集は「住人十色」。障がいを知り、理解することを考えてみませんか。



高橋さんの畑で大切に作られた「ほうれん草」を陳列する齊藤由紀さん（24）。障がいを感じさせることなく、店内を車いすで機敏に動き回る。元気いっぱいの笑顔が素敵だ。

①収穫したほうれん草の土を除去し、出荷できるように整える。
②長ネギを収穫。足場がやわらかい土のため、体への負担は思いのほか大きい。③④長ネギの種を優しく丁寧に植えていく。



三 芳 町
×
ト カ イ ナ カ

農 業
×
福 祉

農業と福祉の連携を都市近郊型農園で実現

能力を「農力」に変える。

農業を障がい者支援に繋げる「農業と福祉の連携」。すでに三芳町内の農家で行われています。三芳町の魅力と障がい者の個性を活かしたこの取り組みのキーワードは「農力」でした。



上富で農業を営む高橋充則さん（一番右）と障がいのある従業員の3人。種から愛情を込めて育てた自慢のネギを収穫し、トラックに詰め込んでいく。

開放的な空間が、心のケアになっている。



野菜販売所「ぶんぶん」

高橋充則さんと従業員が育てた野菜は、野菜販売所「ぶんぶん」で売られています。ここで働く従業員は障がいのある人たち。陳列されているほとんどが、ここで働く皆さん自身が生産した野菜です。障がい者が活躍できる場を広く提供し、店内は車いすが通れる、バリアフリー構造。誰でもゆったり、商品を見られる工夫がされています。



▶高橋さんの畑で朝採りされた「ほうれん草」を手にする従業員たち。

住所：所沢市中新井 1-134-15 ☎：04-2942-3600

「町」、トカイナカ三芳町の魅力だと高橋さんは言います。「都会で暮らす障がい者が、農業に携わりたいと考えた時、遠い地方まで行くイメージが強いですが、三芳町は池袋から最寄りの鶴瀬駅まで30分足らず。電車通勤で農業が出来るなんて素敵だと思いませんか」

都会とは異なり、雑音がない環境は、心身の大きなプラスに。「開放的な空間で落ち着いて作業できるほか、畑での作業は思っている以上に体に負担がかりません。適度な疲労は安眠に繋がり、心身ともに好影響な

「5年前に父を亡くし、途方に暮れていました。障がい者の力がなければ、今の自分はいません」と言う高橋さん。「農業と福祉の連携は、障がい者の個性や特技を活かした自立に繋がり、農家の後継者不足解消の手段の一つになります。個々の能力を『農力』に変え、地域の生産力を向上させたいです」と父が遺した広大な畑で、青空を見上げ、微笑みました。

農福連携は後継者不足解消手段となる

今、注目されている「農」と福祉の連携プロジェクト

進まない障がい者雇用や農家の高齢化・後継者不足・耕作放棄地の拡大などを背景に、障がい者の就労機会を農業で作る「農福連携」が注目されています。「将来的に、私の畑で働いた人たちが、派遣従業員としてほかの農園で働くことができれば」と高橋さんは話します。障がい者のチカラが輝き始めています。

■障がい区別の就労の現状

区分	人数	雇用数	就労割合
身体	3,937,000	313,000	9.4%
知的	741,000	90,000	13.3%
精神	3,201,000	28,000	0.89%

参考：厚生労働省 平成 27 年度障害者白書から



朝

採りされた野菜が並ぶ野菜販売店。ここで売られている三芳町の野菜は、上富で農業を営む高橋充則さん（30）の畑で障がい者が育てたものです。高橋さんの指導のもと、知的障がい、精神障がいのある3人が最低賃金を保障する雇用契約を結び、従業員として高橋さんの農園で働いています。

特別扱いはしない

「障がい者だからと言って特別扱いはしません。畑の『お手伝い』ではなく、しっかりと仕事として働いてもらっています」と話す高橋さん。従業員はどんな仕事をしているのでしょうか。「見てみますか？」と案内された作業場では、出荷を待ちわびる、山積みされた「ほうれん草」の土を慣れた手つきで除去していました。「私たちが単調ですぐに飽きてしまう作業も、彼らは集中して、真剣に取り組んでいるんですよ」

都心に近い三芳町は大きな魅力

従業員は都内から電車通勤。これこそ日本一東京から近い



地域と調和し、繋がる輪。

福祉喫茶ハーモニー

ハーモニーは調和という意味。障がい者と住民、地域が調和できる喫茶店が町内にあります。

町

の芸術文化拠点として、数々のドラマが生まれる文化会館コピスみよし。その施設内にある「福祉喫茶ハーモニー」。地域と繋がる輪、調和という想いを込めて名付けられたこの喫茶店では、障がいのある10人が職員7人と共に働いています。それぞれの個性に応じて、開店準備や

メニュー貼り、調理補助などの業務を分担。自立促進、社会への適応力などの能力をここで養います。

憧れのウェイトレス

入り口の扉を開くと同時に「いらっしゃいませ。こちらの席にどうぞ」と笑顔で案内するのは知的障がいのある山田美穂さん(47)。その

ハキハキと動く姿からは、障がい者であることを感じさせません。

「ウェイトレス業務は障がいのある人にとって、憧れの職種なんです」と来客のレジ打ちを終えた、店長の相澤美穂さん(44)が言います。

「障がい者はどちらかというところ、優遇やサポートを受ける側。はじめは接客の意識が低く、お客さんが逆に気を遣ってくれる場面が多くありました」。これではお客さんが足を運ばないばかりか、何のために働くのか分からない。そこで対人への配



落ち着いた雰囲気の喫茶内。各テーブルにはお花が添えられ、お客さんの心を和ませる。ピカピカの床は、スタッフが丁寧に磨き、清掃している証拠。

赤ちゃんの椅子をサッと用意できる気配り

優遇を受ける立場からする側へ。次第に相手の気持ちを考えて、自発的に行動するように変化していきま

す。「赤ちゃん連れのお客さんが見えると、サッと赤ちゃん用の椅子を用意するなど、お客さんに合わせて、もてなす方法を覚えるようになりました」と話す相澤さんの目線の先には、「お水はいかがですか」とテーブルを回り、給水をする山田さんの姿がありました。

「ひとりでできることが、たくさんあったんだな、と気がつきました」

んは言います。

食が繋ぐ地域の輪

ハーモニーの日替わりランチは、みよし野菜を使った料理が中心。「地域の皆さんに愛されるお店にしたいから、地産地消にこだわります」と話す相澤さん。三芳町への愛情、障がい者と住民が気軽にふれあえるようにと、町のキャラクター「みらいくん」の「のぞみちゃん」が焼印された今川焼「のぞみ焼き」や「のぞみらサブレ」などの商品を開発し、食を通じた地域の輪を広げています。

障がい者と住民、地域が「調和」する福祉喫茶ハーモニー。飲み干したはずのコップには、いつの間にか、水が注がれていました。



福祉喫茶ハーモニーで働く皆さん。前列が障がいのあるスタッフ、後列が職員。後列右端でスタッフの肩に手を添えているのが店長の相澤美穂さん。各自が好む色のエプロンを着用。ハーモニーの意味は「調和」。最高のサービスを提供できるようにいつもスタッフは一丸となって仕事に誇りを持ち、取り組んでいる。



①開店前にテーブルを丁寧に拭く矢島和也さん。踊ることが大好きで、嬉しいときは飛び跳ねて感情を表現する。
②ハーモニーのキャラクター「なごみ」ちゃんをあしらったグッズ。デザインは西川千華子さんが考案。③松島有珍奈さん。番号付けされたテーブルに間違いなく、しっかり配膳できるのは、培ってきた経験と自信だ。④クリームソースを作る中釜みさ江さん。スタッフがサポートする姿は「師弟関係みたい」と厨房が和む。⑤ワゴン販売用のコロッケが入った容器に、ソースを貼る保坂絵里さん。三芳町庁舎の各フロアへお弁当のメニュー配布も行う。

相澤店長おすすめオリジナルメニュー

毎週金曜日は、三芳町の野菜を存分に使った「みよしっ子カレー」を販売しています。また、お持ち帰りができる「のぞみらサブレ」や火・金曜日限定販売の「のぞみら焼き」など、三芳町のキャラクターを使い、地域活性化にも繋がっています。

みよしっ子カレー 600円 ※金曜限定販売

のぞみらサブレ 120円

のぞみら焼き 100円 / 120円

福祉喫茶ハーモニー DATE

住所 三芳町藤久保 1100-1 コピスみよし内
営業時間 11:00 から 14:30 (土日祝、定休日)
☎ 090-1843-1366



笑顔で接客をする山田美穂さん。憧れのウェイトレスの仕事ができることを誇りに思い、おもてなしの心を大切にしている。すると相手も自然と笑顔がこぼれる。

身近な所で 個性を活かし 働いている



①花束も慣れた手つきで作る恩田さん。周りを明るくさせる笑顔がチャームポイント。②剪定方法は花によって異なる。「はさみで切るのではなく、手でちぎった方がよい花もあります」と説明。実際にやって見せた。③可愛いひよこのお花がお客さん呼び込む。これも恩田さんたちが作ったもの。④真剣な表情で殻つみをする加藤さん。単調な作業も集中して取り組む。

しの作業所の施設長、小菅賢一さん。「ここで働く利用者さんは『花の仕入れ』『花管理（水やり・ディスプレイレイアウト・剪定など）』『接客』『レジ打ち』『店内清掃』などの作業をしています。障がいのある人も、得意なことがあります。恩田さんはお花が大好き。探究心の積み重ねで、花の種類や切り方などを自然と覚えていきました」

**障がい者への理解を
お店から広めたい**

もう一人の利用者、知的障が

いのある加藤和彦さん（54）。自ら大切に育てた花を、わが子を見るような目で見つめ、枯れた花がないかをチェックし、殻つみをします。

「ここで働く人たちは、仕事が好きで、やりがいを感じています。最初は戸惑い、『いらっしやいませ』も言えませんでした。今では自発的に殻つみや水やりをするほど、働く意欲が向上しました。利用者の家族から『早く仕事に行きたいと、毎日言っているんですよ』という話をよく耳にします」と利用者

登

下校の子どもたちの、にぎやかな声が響く藤久保中央通り商店会。その一画に店舗を構える花屋「フラワーショップふれんず」は前身の福祉ショップから延べ11年間、この場所

大学生も驚く 豊富な知識

ここで働いているのは、障がい者の就労支援を行う「入間東部むさしの作業所」の利用者2



フラワーショップ「ふれんず」

地域の輪を このお店を拠点に 紡いでいきたい。

藤久保中央通り商店街の一角にある花屋さん「ふれんず」。ここでは障がい者が自ら育て、仕入れた花を販売。住民と障がい者が気軽にふれあえる交流の場にもなっています。

写真:前列の2人が障がいのある利用者。後列右がむさしの作業所施設長の小菅賢一さん、左が酒井眞樹さん。

身近な 場所で 発見 お花で繋ぐ地域の輪



町内の公園や藤久保中学校、藤久保小学校、唐沢小学校のバンジーは、ふれんずの利用者が大切に育てたもの。写真の藤久保小学校の前の沿道にあるバンジーもその一つ。恩田さんをはじめとした利用者が納品したバンジー。藤久保小学校3年生の児童たちによって、一つ一つ大切に植えられました。

ふれんず DATE
住所 三芳町藤久保 27 ☎ 049-257-2222

見守ってきた小菅さんは目を細めます。

障がい者とお客さんが、「友だち」の輪でつながるようになるという思いで名づけられた「ふれんず」。オープンから年を重ねた今、着実にその輪は広まっています。「町のイベントに参加したとき、利用者さんに声をかけてくれるお客さんがたくさんいます。お花を買うだけではなく、近所で障がい者とふれあえることが、地域の輪を作ることにつながっています」

このお店が地域で障がい者と気軽にふれあえる場所へ。「障がいのある人も個性を活かし、身近なところで働いています。」



店内の様子。お花の陳列も利用者が行う。「お客さんが褒めてくれると嬉しい」と恩田さんは言う。

障がいへの理解と交流を、この店を拠点にして、地域の輪を紡いでほしいと思います」と話す小菅さんを、青色の花を手にした恩田さんが、優しいまなざしで見つめていました。



障がいがあっても 一人で稼げるように 挑戦し続けたい



① 昨年11月の三芳町福祉まつりで似顔絵コーナーを開いた時の様子。被り物が好きな智さん。② 猿の似顔絵まで書けます。③ 2011年、東日本大震災の被災者に向けたメッセージを送った。

をきっかけに、家族の絆が芽生えたといえます。「弟と会話なんて全然していませんでした。でも事故をきっかけに、家族一丸となり、右半身が不自由な弟にできることはないかと、家族で悩み、考えて手品やドラムなどに挑戦してきました」と話す姉の黒川由紀子さん(32)。その挑戦の一つに、由紀子さんが得意の「絵」がありました。

にがおえ兄弟 くろちゃんず結成

「5年前、リハビリも兼ねて私の得意な絵を描くことを弟に勧め、一緒に描きはじめまし



写真：今まで描いた似顔絵を広げ、笑顔を見せる黒川智さん(左)と姉の由紀子さん。

た」。智さんが初めて書いた似顔絵は大好評でした。自分の絵で人が喜ぶ！ 事故後、忘れていた充実感を感じた智さん。それから、姉弟二人三脚で「にがおえ兄弟くろちゃんず」として全国各地で似顔絵を描くようになりました。人懐っこい笑顔と人柄は、智さんの魅力の一つ。絵を描いている間、話が大好きな智さんは積極的に世間話をしますが、由紀子さんは人見知り。時には話に夢中になり、「絵を描くことが疎かになる」ことも。バランスのとれた名コンビは、お客さんの笑顔をひきだします。「笑顔と人が喜ぶ姿を見るのが好きだから、絵を描き続けるんです」と言う智さん。テーブルの上に並べられた、今まで描いてきた作品を見ながら、「これは高崎のショッピングモールで描いた作品。この日はあまりお客さんが来なくてさびしかったなあ」など、一枚一枚に残された思い出を一生懸命、説明してくれました。

高次脳障がいの影響で、記憶を留めることが困難であるにも関わらず、その背景を説明できるのは、絵がもつ不思議なチカラなのかもしれません。

一人立ちが夢

「智が一人で似顔絵を描くことを仕事とし、稼げるようになるのが夢ですね」と智さんを見つめる由紀子さん。

反抗期には荒れ、家族の絆を忘れていた黒川さん一家。「昔のこととはよく覚えてないよ」と照れながら笑う、智さんが描く似顔絵の瞳の中には、必ずハートが描かれていました。



全国各地で似顔絵コーナーを開催。左手だけで絵を描くため、時間がかかる。その対応としてあらかじめ写真を撮っておき、完成後に渡すという形をとっている。一枚一枚に思い出が詰まっていた、その時にどういふ会話をしたのか、どういう人柄だったのかななどを鮮明に覚えている智さん。外に出て、いろいろな人と話すのが大好きだと言う。瞳に描かれたハートマークは智さんの似顔絵のトレードマークだ。

にがおえ兄弟「くろちゃんず」

事故で失ったものと 事故で得たもの

高校2年生の時、事故に遭い、右半身麻痺に。それでも諦めず、可能性を信じて挑戦を続ける姉弟がいます。



智さんの自画像。車いすの車輪は地球が描かれ、微笑んでいる。



高校2年生時の黒川智さん。この当時の写真をあまり撮っていなかったという。

高次脳障がい 右半身麻痺と失語症

事故前は、陸上部に所属。スポーツ万能でバイクが大好き。あと1回の教習で、大型バイクの免許取得ができると期待に胸膨らませていた矢先、事故に遭いました。高次脳障がいと患い、右半身麻痺、失語症といった後遺症が残りました。

当時、智さんは反抗期。家族がバラバラでしたが、この事故

大 粒の雨が、アスファルトを打ちつけ、視界が最悪だった13年前の9月のある日の深夜。事故に遭い頭部を強打し、救急搬送されましたが昏睡状態に。意識を取り戻したとき、右半身の感覚がなくなっていました。藤久保在住の黒川智さん(30)が17歳の時の出来事です。

陶芸&にがおえ展

初めての陶芸&にがおえ展。土・日は似顔絵コーナー(有料)も開催します。

会場：陶芸倶楽部&ギャラリー 輝 / 埼玉県富士見市の西1-17-8 B1F
期間：3月1日(火)～13日(日)
月・金定休 10:00～16:30
☎ 049-269-4419

アメブロ公開中

活動を Ameba ブログで公開中。今後のイベント予定や、これまでの作品なども見ることができます。

最新情報をブログで随時公開中！

似顔絵兄弟くろちゃんず 検索

私

の妹は、療育手帳を持つ知的障がい者である。一歳半に高熱を出し、髄膜炎に罹った脳への後遺症であるらしい。妹の障がいを簡単に言えば、知能は二歳、身体は三十八歳で介助が必要な大人である。このアンバランスさが妹にとつての障害であり、社会における生きづらさなのだろうと思う。

私は決して優しい、いい姉ではない。お互いに幼かった頃は一緒に遊んだり、出かけたが、私が周囲の視線を気にして、妹と一緒に歩くことを避けた時期もある。妹の事は隠したわけでもないが、誰かにわざわざ話さなくてもよいことであつた。いちばん近くにいる向き合いたい家族なのに、距離を置いていた自分がある。いつも真つ直ぐに一生懸命に生きている。そんな妹「ゆかちゃん」を母は「天使みたいな子だよ」と言う。

やがて私は結婚して、妹と離れて暮らすようになった。新しい家族もできた。もうすぐ四歳になる息子は、自分のことを「チィ」と言うので私もそう呼んでいる。息子が産まれる時、妹は母と一緒に病院の分娩室に来た。母が居るところには必ず妹がいる。痛みが苦しむ私のそばで、妹はわけのわからないことを言っていたが、それが彼女なりの私への応援だったのかもしれない。我が子が生ま

ていた。上手く換えられない。息子は泣く。ずいぶん手間はかかったが、こうした二人のやりとりを何度も重ね、大切に見守り続けた。いつも息子は、ゆかちゃんをじーっと見ていた。妹がお風呂で介助される姿も『大人なのに、なぜ一人で出来ないのだろう?』と言っているかのようになり、じーっと、じーっと見ていた。息子が三歳になり、言葉を話し始めた頃のある日、「新幹線に乗りたいね。」と話をしていたら、「チィは誰と行くの?」と尋ねると、「チィはね、トントンとタンタンとばあばんと、ゆかちゃん。」

「ゆかちゃん」息子が初めて妹の名前を口にした瞬間だつた。息子は「ゆかちゃん」の存在を避けて受け容れている!彼の発達段階でゆっくりと時間をかけて「ゆかちゃん」の存在を受け容れたことが私は嬉しかった。「ゆかちゃんはね、ゆっくり歩くからね、チィもゆっくり歩くの。」と息子は続けて言った。

これは、障がいに対する同情ではない。三歳の息子が障がいを理解し、障がいのある妹に寄り添う言葉が自然に発せられたのだと思つた。息子に人への優しさが育つていくこともまた、嬉しかった。四歳を前にした今では、息子が言う。「ゆかちゃん、お茶はちよつとずつ飲んでよ。(水筒のお茶を) ぜんぶ飲んだらいい

住人十色

～共に生きる～

障がいのある人もない人も、個性は十人十色。

心の壁のない、

誰もが共に生き、活躍できる町へ。

特集の最後に

平成 27 年度「心の輪を広げる体験作文」で

最優秀賞を受賞した

鳥取県の川村恵子さん (42) の作品

「ゆかちゃんとチィ」を原文のまま紹介します。



2月21日(日)に藤久保公民館で開催した「ふれあいコンサート」の参加者と来場者。音楽活動をしている障がい者団体を主体に、日々の練習の成果を発表。手を挙げてひらひらさせるのは手話で拍手の意味。

んで。」と。いつも自分が言われているのに、妹のことを気にかけて、接する姿はお兄さんみたいだ。そうか。ゆかちゃんの内側は二歳のままならば、チィはもうゆかちゃんより年上のお兄さんになったんだね。

「障がいのある人とのふれあい」それは特別に何かをしなくても、日常の中にあつた。褒めると、にこつと笑う。怒ると「もうやめて。」と言うかのように見つめられた。ぎゅつと抱きつかれたときは、『怖い思いをしたのだろう。』とハツとして気付く。日常の暮らしにはそうした一瞬がある。そうした瞬間的な心の重なりを「ふれあい」と呼ぶのかもしれない

い。些細なしぐさや視線、表情を見逃さずに受け止められる自分でいたい。一瞬の「ふれあい」は弱いかもしれないが、積み重ねていけば、もつと強い絆になるだろう。

鳥取県が取り組む「あいサポーター運動」は、障がいの特性を理解することから始まり、障がいのある人とな人が共に生きる社会をつくるための取り組みである。決して「してあげる」という押し付けではない。私は、息子の姿から障がい、そして障がいのある人をありのままに受け容れる姿勢とその過程を学んだ。障がいを理解させるために、言葉の説明なんて要らなかった。まだ言葉も発しない幼

「れ、ふと思つたことがある。私は妹の障がいをこの子に何と伝えればよいのだろうか。息子にとつて叔母にあたるゆかちゃんを息子は『何かちよつと普通と違う、へんな人だ。』と思う時が来るのだろうか。その時、私は息子に何と尋ねようか。これまで妹と知らず知らずのうちに距離があつた私は、妹ともつと近くで関わりたいと思つた。息子の誕生と同時に、妹がいる家の隣に住み、物理的な距離はもろろん、心の距離を縮めたかつた。関わりと言つても、妹と一歳にもならない息子と私が、ただ毎日と一緒に暮らすだけ。手のかかる子どもが二人いるみたいだつた。息子をベビーカーに乗せ、ゆかちゃんはその横でベビーカーにつかまってポチポチとゆっくり歩く。妹と並んで歩くのも久しぶりだつた。

息子が六か月を過ぎた頃から、自分にひとつも声をかけない妹を息子は不思議そうに見ていた。妹が近付くと怖がり、私の後ろに隠れたこともあつた。人見知りにしては長い。妹を見ると「怖い」と言うようにもなつた。私は「怖くないよ。ゆかちゃんは優しいよ。」と繰り返して息子に言った。それからもずっと妹と息子と私は一緒に過ごした。妹の新たな一面も見られるようになった。息子が泣けば、妹はおむつを持ってきて、換えようとしていく気がした。

これから先に息子が成長していく途中で、妹への見方が変わったり、妹と接する距離が変わることがあるかもしれない。その時が来れば、息子はもう覚えていないかもしれないが、ゆかちゃんとチィが互いに優しく接していた日々のこと、息子が初めて「ゆかちゃん」と言った時のやりとりをしっかりと息子に伝えようと思う。そして、母が私に言ったように、私も「ゆかちゃんは、天使みたいな大人だよ。」と言うのかもしれない。

障がいを知り共に生きる あいサポーター研修

私たちが障がい者に対してできることは何かを考え、理解を深める「あいサポーター研修」を実施します。1時間半の簡単な研修です。障がいとは何か。この機会と一緒に考えてみませんか。

日時 3月6日(日) 13:30～15:30

会場 藤久保公民館

問 福祉課障がい者支援担当 内線 176



miyoshi お知らせ news
県広報コンクール3冠 広報みよし、全国へ。



☎ 秘書広報室 ☎ 312～313



広報紙部門「8月号の特集トカイナカ」、一枚写真部門「8月号表紙、組み写真部門「12月号P12-13の緑地公園」が特選。広報企画部門、ホームページ部門も合わせ、5作品が全国で審査されます。

Facebook 平成28年全国広報コンクール埼玉県推薦作品として「広報紙」「1枚写真」「組み写真」の3部門で特選となり、埼玉県代表として全国コンクールに出場します。結果は5月初旬の予定。これからも広報を通じて町の魅力をお届けします。

←200人以上の住民が参加したSNAP撮影会。広報みよしは住民の皆さんと一緒に作られています。

miyoshi イベント event
三芳町広報大使 吉澤ひとみさんも参加予定 里山イベントに三芳町参加

入場無料



←昨年3月に行われた同イベント。吉澤さんもブース応援。

全国の里山里海が集う「SATOYAMA&SATOUMIへ行こう2016」に「埼玉県三芳町×三富今昔村」として参加します。収益の一部は三芳町の緑化保全に寄附。三芳町広報大使の吉澤ひとみさんや埼玉県出身のJuice=Juice 金澤朋子さんも応援に駆けつけてくれる予定です。入場無料。ぜひ会場にお越しください。

- ▶日程 **3月19日(土)、20日(日)**
- ▶会場 パシフィコ横浜 (横浜市西区みなとみらい1-1-1)
- ▶ブース内容 物販 (里いもパウンドケーキ、ようかんセット、狭山茶コーラ)、シアター、写真・広報みよし・サイン等の展示。

miyoshi イベント event
海野幹雄×新垣隆 《デュオ・オリゴ》コンサート

発売中



←音楽一家に生まれソリストとして多彩な活動を展開する海野幹雄氏と、ゴーストライター問題で一躍世間の注目を浴びた作曲家・ピアニスト新垣隆氏。

いま最も話題の作曲家とチェロの名手が結成した《デュオ・オリゴ》がコピスみよしに登場。クラシックの名曲や、この日だけの「三芳町のための即興曲」などを披露します。2人の優しい人柄に満ちた豊かな音色をお楽しみください。

- ▶日時 **3月30日(水)** 開場 18:00 開演 18:30
- ▶会場 コピスみよし
- ▶料金 大人 3,500円 / 高校生以下 2,500円 (町在住・在勤・在学の人)
- ▶出演 海野 幹雄 (チェロ)、新垣 隆 (ピアノ)

miyoshi イベント event
ロビーコンサート 箏の調べ

☎ コピスみよし ☎ 049-259-3211



←コピスサマーフェスティバルにも出演し、素晴らしい演奏をしてくれた山野安珠美氏がロビーコンサートに登場。

本年度5回目のロビーコンサートは旧島田家住宅にて開催。江戸時代文化・文政期に建築されたかやぶき屋根の古民家に響き渡る箏の美しい音色をお楽しみください。事前予約不要。直接会場にお越しください。

- ▶日時 **3月13日(日)** 開場 13:00 開演 13:30
 - ▶会場 旧島田家住宅 (来場者多数の際、入場制限をする場合あり)
 - ▶出演 山野安珠美(箏) ゲスト/上富囃子保存会(お囃子)
- ※終演後、演奏への気持ち(1,000円以内)を任意でスタッフにお渡しください。

miyoshi 協働 cooperation
まちづくりの魅力体験 まちづくりフェア2016

☎ 自治安心課 ☎ 267



←前回のまちづくりフェアの様子。町の魅力がギュッと詰まったイベントが盛りだくさんです。

まちづくりの魅力を、楽しみながら身近に感じることができる「まちづくりフェア」。町内で活躍しているまちづくり団体が参加。特にボランティアや地域デビューに興味・関心のある人は、ぜひお越しください。落語や工作など子どもから大人まで楽しめるイベントも企画しています。

- ▶日時 **3月12日(土) 10:00～15:30**
- ▶会場 藤久保公民館ホールとロビー ▶入場料 無料
- ▶イベント内容 各種団体の展示、落語、パネルシアター、寸劇、いもっこ体操、みよし野菜販売、災害用備蓄食食体験など

miyoshi お知らせ news
未来の子どもたちのために 財政健全化へのお願い

☎ 政策推進室 ☎ 423

町では厳しい財政状況に対応するため、行政改革を行い、事業の見直しをしています。見直しにともない、住民の皆さんに影響をおよぼす事業についてあらかじめお知らせします。※事業の見直しは、3月定例議会の議決後に決定となります。

- ▶高齢者の地域福祉バス利用助成事業 一部地域の利便性向上のみであるため、廃止 24枚配布→廃止 ※障がい者を対象とした地域福祉バス利用助成事業は継続
- ▶介護手当支給事業 近隣市町の状況や総合的な制度維持を照らし合わせ、要介護4・5の在宅介護者への手当額を減額 1か月 8,000円→5,000円
- ▶介護保険利用者負担助成 近隣市町の状況を考慮し、低所得者の介護保険利用者への負担助成減額 2分の1→4分の1



miyoshi お知らせ news
引越しの季節 各種手続きを忘れずに

☎ 住民課 ☎ 142～146

各種届出の受付は住民課のみの取り扱いです。出張所では手続きができませんのでご注意ください。

届出	届出期間(期)・必要なもの(持)
転入届	期転入した日から14日以内 持通知カードまたは個人番号カード、転出証明書、年金手帳(加入者のみ)、国民健康保険証(加入者のみ)
転出届	期転出する前(新住所に移る14日前または転出してから14日以内) 持国民健康保険証(加入者のみ)、印鑑登録証の返却(登録者のみ)
転居届	期引越しをしてから14日以内 持国民健康保険証(加入者のみ)、年金手帳(加入者のみ)
世帯変更	期変更があった日から14日以内 持国民健康保険証(加入者のみ)

- ▶ご利用ください 住民票の写しを土日も受け取れます 本人または同一世帯の家族が、事前に電話予約をしてください。受付：原則金曜日(9:00～16:00) 各種証明書を郵送で申請できます 住民票の写し、戸籍謄本・抄本、戸籍の附票の写し等を郵送で申請できます。※戸籍関係は本籍地が三芳町の場合 詳細は町ホームページまたは住民課に問い合わせください。 【身分証明書提示のお願い】 各種届出の受付、各種証明書の請求の際、個人情報の保護や不正取得防止のため身分証明書の提示をお願いしています。

miyoshi お知らせ news
通知カードの保管 個人番号カード申請・受取

☎ 住民課 ☎ 142～146

通知カード マイナンバーの通知カードの発送は終了しました(※)。以下の場合は役場で通知カードを保管しています。

- ▶郵便物の転送手続きをしている
 - ▶郵便局の保管期間を経過している
- 保管期間は**3か月**で期限を過ぎると廃棄され、再交付には手数料がかかります。受け取っていない人は保管期間内に受け取りをお願いします。

※平成27年10月2日以降に転居・転入等の手続きをして、前住所で通知カードを受け取っていない人には、順次発送の手続きを行っています。

個人番号カード 個人番号カードは申請により希望者に交付します。身分証明書として活用できるほか、各種オンライン申請に使用できます。受け取りには**事前予約**が必要です。

- ▶申請時やカード受け取り後に次のような変更が発生した場合、再発行等が必要になりますので、住民課にご相談ください。 ▶住所・氏名等の変更(転居・転入・婚姻等) ▶在留期間の変更(外国住民)



図書館だより



↑図書館 HP

中央図書館 ☎ 258-6464
 開館時間 / 10:00 ~ 19:00 (土・日 18:00 まで)
 休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日 除く 祝日
竹間沢分館 ☎ 274-1722
 開館時間 / 11:00 ~ 18:00
 休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日 除く 祝日
地域文庫
 児童書の貸出、お話をなどを行います
つくし文庫 … 3月19日(土) 10:00 ~ 12:00
 場所 / 上富第1区集会所

角野栄子さんの、の本別置紹介中

児童書

ハナさんのおきゃくさま



角野栄子 作
 西川おさむ 絵
 福音館書店
 1987年4月発行
 請求記号：913 カ

町はずれの森の入口に立つ家に引っ越したハナさんは、お客をよんでおもてなしをしようとしますが、次々にやってくるのは、おぼけや雪だるまなどおかしなお客たち。不思議で楽しいお話が10話入った幼年童話。

春のおはなし会 - 親子で楽しめる昔話&紙芝居 -

無料

3月13日(日)

《5歳~2年生の部》▶時間・定員…10:10 ~ 10:50 子ども50人
 《3~6年生の部》▶時間・定員…11:10 ~ 12:00 子ども50人

中高年の読書会 - ビブリオバトル - (第4回)

無料

3月24日(木) 14:00 ~ 16:00 受付 13:45

▶内容 7人がおすすめの本を5分以内で紹介し、聞き手とともに意見交換。聞くだけの参加も歓迎。本を紹介する人は早めに申し込んでください。
 ▶共催 みよし読書愛好会、図書館 ▶対象・定員 中高年の人 20人

平成28年度 としょかん・くらぶ会員募集

▶日程…第4土曜日(7・9・12月はお休み)
 ▶時間・対象 10:10 ~ 11:00 (小学1・2年 定員40人)
 11:10 ~ 12:00 (小学3~6年 定員55人)
 ▶内容 おすすめ本の読み聞かせ、読書力に応じた本の紹介。
 ▶申込方法…3月26日(土) 12:00 から中央図書館で受付。図書館にある申込書に記入し、本人または家族が申し込み。電話不可。

「としょかん・くらぶ」は、こんな工夫をしています。

- ①読み聞かせ…「聞く読書」で深く読み取る力を。
- ②ブックトーク(本の紹介)…専門司書がオススメ本を楽しく紹介。
- ③紹介した本のリストを毎回配布…自分の読書記録に。

※「私の好きな角野栄子さんの本」投票大会を開催します。詳しくはP22へ。

町長の まち・ひと・しごと 魅力発見

怪我の功名

町内の少年野球チーム「上富シャークス」でキャプテンを務め、ピッチャーとして活躍。三芳中学校に進学してからも野球を続けましたが2年生の時、怪我で野球を断念。「大好きだった野球をあきらめなければいけなかったの

三芳町で育ったから、緑に囲まれたコースで力を発揮できる。

2回目で80台を記録

バットからクラブへ……。ス

は、とても悔しかったです。落ち込んでいた時、父の勧めでゴルフを始めました」と話すのは三芳町上富出身の勝俣陵さん(20)。現在、日本大学ゴルフ部で活躍し日本ゴルフ界が注目する若手選手です。

“夢”はプロゴルファー&五輪出場 勝俣 陵さん Ryo Katsumata

今回の町長のまち・ひと・しごと魅力発見は「ひと」。プロゴルファーへの夢に向かい挑戦を続ける勝俣陵さんをご紹介します。

ポーツ好きの野球少年はゴルフに夢中に。「野球よりも飛距離が出るのが楽しくて、ゴルフの魅力に惹かれていきました」と初めてクラブを握り練習をした時の様子を振り返ります。野球で培った運動のセンスはすぐに結果として表れました。

「初めてコースに出たときのスコアは110。2回目に80台をマークして、ゴルフは自分に合っているのではないかと思います、ますます熱中するようになりました」

高校に入りその才能は一気に開花。2013年に埼玉県ジュニアゴルフ選手権、関東高等学校ゴルフ選手権で優勝。わずか数年でトップ選手へと成長しました。

三芳町とゴルフの関係

「自然の中でプレイできるのがゴルフの魅力です。三芳町の好きなところは自然が豊かなこと。三芳町の自然豊かな環境、緑に囲まれて育ってきました。だから楽しみつつ、リラククスしてゴルフができる。三芳町で生まれ育ったことが活かされているんです」

夢はプロと五輪出場

三芳町の思い出を笑顔で話す勝俣さんは今年成人を迎えました。



1月20日に林町長と会談。「手に力を入れられないので手まめができないんですよ」。その手でがちりと握手をし、今後の活躍を誓いました。

PROFILE 勝俣 陵 Ryo Katsumata

かつまた りょう / 1995年12月27日生まれ 174cm AB型。三芳町上富で生まれ育つ。父の勧めで14歳からゴルフを始める。ドライバー平均飛距離は285.5ヤード。ベストスコア67。3月に中国で開催するニック・ファルドゴルフ大会に日本代表として出場予定。

大人への一步を踏み出した勝俣さんの夢とは。

「まず大学の先輩、堀川未来夢さんのようにプロゴルファーになることが一つ。そして4年後に開催される東京オリンピックに出場すること。夢を追いかけて、やるならとことん、挑戦を続けていきます」と力強く応えました。

みよし 歴史 探訪 ヤマの様子とその役割③

文化財保護課 ☎ 258-6655

ヤマは、かつて15~25年のサイクルで伐採された。コナラ・クヌギを中心とするヤマの木々は、薪材として山師とキキリにより切り出される。ヤマの木は15~25年を過ぎると太さ10~20センチに成長し、薪材とするに最適な太さとなる。化石燃料が普及する以前、薪は人々の暮らしに欠かせぬものであった。切り出された薪は三芳付近の農村部ばかりでなく、都市へも供給されていた。薪としてヤマの木を売るとは、その所有者である農家にとって、まとまった現金収入にもなった。

薪が切り出された冬、ヤマには切り株のみが残されるが、やがて春になると、切り株からは株立ちといつて何本もの若木が萌芽し、成長を始める。これらのうちから素性の良いものを2~3本残し成木に仕立てていく。ヤマのコナラやクヌギをよく見ると、2本に株分けするように生えているのが観察できる。これは、切り株から株立ちの状態でも成長した名残である。実生から成長する若木は、根の張りが少なく養分の吸収が弱いため成長しにくい。切り株から株立ちした若木は、成長が早く、ヤマとしての回復も早いのである。

ヤマの木は薪材だけではなく、建築材としてもアカマツやクヌギなどが利用された。アカマツは、横方向からの加重に強い梁材として、また、油分を多く含んで滑りや光沢が出るため、敷居や床材として使用された。クヌギの太木は湿気に強いことから床下材などに使われた。建築用材となる木々は、薪として切り出さずヤマに生木として残しておくか、製材して保管することもあった。自家用として保存するだけでなく、生木のまま山師に売り、換金することもあった。

伐採後の日当たりの良くなったヤマには、茅が生育し、その茅は屋根材として冬至を過ぎてから刈り取られ、必要になるまで屋根裏に保管された。

(写真) 株立ち1年目のクヌギ

都市計画法第34条第12号(条例第3条第1項第1号)の区域指定

上富地区の一部において一定の条件を満たすことにより、流通業務施設が立地できる区域を指定しました。当該区域の土地利用計画書は町ホームページまたは都市計画課窓口で閲覧ができます。

- ▶地番 三芳町大字上富字東永久保 2289番5他12筆
- ▶面積 約1.4ha
- ▶用途 流通業務施設
- ☎都市計画課開発建築担当☎236・237

マンション管理セミナー&相談会

マンション管理組合および区分所有者に適切な情報提供および普及啓発を行い、良好なマンション居住環境を形成することを目的として一般社団法人埼玉県マンション管理士会がマンション管理セミナーと相談会を実施します。

- ▶日時 3月26日(土) 13:15～16:30 (受付13:00)
- ▶場所 藤久保公民館 ホール
- ▶内容
 - ①「(二つの古い)建物の再生と管理形態を考える」
 - ②意見交換会 ③個別相談会
- ▶参加費 無料
- ▶参加方法 参加申込用紙(埼玉県マンション管理士会のホームページから取得できます)に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にて3月18日(金)までに申し込み。
- ☎都市計画課開発建築担当☎236・237 FAX)274-1052

淑徳大学/みよしコミュニティカレッジ

講座「明治・大正時代の流行歌と当時の日本人の情念」

明治時代の「唱歌」「軍歌」、巷の「里謡」と新しい流行り唄、大正時代の子どものための流行歌「童謡」と大人向けの流行り唄を聴きながら、当時の日本人の情念を振り返ります。

- ▶日時 3月10日(木)・17日(木) 19:00～20:30(両日とも)
- ▶場所 藤久保公民館 ホール
- ▶料金 1,000円
- ▶申込み 3月7日(月)までにハガキ・FAX・Eメールのいずれかで、次の事項を記入し、申し込み。①郵便番号②住所③参加者氏名(ふりがな)④年齢⑤性別⑥電話番号⑦FAX番号
- ☎淑徳大学埼玉キャンパス総務部 〒354-8510 三芳町藤久保1150-1 ☎274-1511 FAX)274-1521
- ✉kouza@ccb.shukutoku.ac.jp

♪おひざでだっこ♪ 絵本とわらべうたの会

赤ちゃんが楽しめる、絵本とわらべうたの会を開催します。図書館の司書による、絵本の読み聞かせや、みんなでわらべうたなどをして楽しみましょう。自由あそびの時間もあります。

- ▶日時 3月17日(木)10:30～11:30
- ▶場所 中央公民館 子育てスタジオ
- ▶料金 無料
- ▶対象 0～2歳までのお子様と保護者
- ▶持ち物 図書館の貸出券(お持ちの人)
- ▶申込み 窓口、電話、FAXで申し込み
- ☎中央公民館☎258-0050 FAX)258-1833

体験型交通安全教室「平成28年度第1回シルバーライブドック」

参加・体験型の講習で、自分の運転能力について学ぶ体験型の安全運転教室です。

- ▶日時 4月17日(日) 9:00～12:00
- ▶会場 セイコーモータースクール
- ▶定員 60人(定員になり次第締め切り)
- ▶料金 無料
- ▶対象 東入間警察署管内に居住する65歳以上の普通免許所持者
- ☎東入間警察署交通課 ☎269-0110 ☎411 (8:30～17:00)

し尿処理手数料の改定「入間東部地区衛生組合」

平成28年4月1日からし尿処理手数料を次のとおり改定します。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

区分	改定前	改定後
1世帯につき月額	918円	900円
世帯員1人につき月額	324円	300円
計(1人世帯の場合)	1,242円	1,200円

☎入間東部地区衛生組合☎261-4891

平成28年度 保健センターの事業一覧

「保健センターの事業一覧」は広報みよし4月号で折り込み配布されます。平成28年4月から平成29年3月までの保健センター事業を掲載しています。大切に自宅に保管し活用してください。

☎保健センター☎258-1236

ご存知ですか? 「学生納付特例制度」

20歳以上の人は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」を利用することができます。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校の在学者です。また、夜間・定時制課程や通信制課程の人も含まれます。

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、次の年度も在学予定である場合、3月中に継続申請のハガキが送られてきますので、引き続き学生であれば、必要事項を記入の上ご返送ください。

詳しくは、お住まいの市区町村役場国民年金担当窓口またはお近くの年金事務所へお問い合わせください。

※申請時期によりハガキが届かない場合、再度、学生納付特例申請が必要となります。

☎住民課保険年金担当☎156

「その請求に困ったら司法書士にご相談ください」強化月間

- ▶日時 13:00～16:00(全日土曜) 3月5日、12日、19日、26日
- ▶相談方法 電話相談(無料)
- ☎048-872-8055(当日のみ通話可)

☎埼玉司法書士会事務局☎048-863-7861

障がい者地域福祉バス・障がい者福祉タクシー助成

3月28日(月)から心身障がい児・者が安心して外出できるように、障がい者地域福祉バス、および障がい者福祉タクシー利用券を交付します。

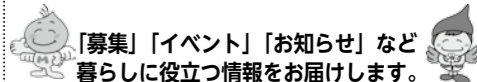
【障がい者地域福祉バス】

- ▶対象 心身障がい児・者(身体障害者手帳1・2級、療育手帳△・A)
- ▶助成 地域福祉バス(ライフバス)利用料金を助成。1か月につき8枚(該当月分)の利用券を交付。※自動車燃料費補助事業の助成を受けている人は除く。
- ▶申込み 印鑑、身体障害者手帳もしくは、療育手帳を持参のうえ、福祉課または各出張所へ申請してください。

【障がい者福祉タクシー】

- ▶対象 心身障がい児・者(身体障害者手帳1・2級、療育手帳△・A、精神障害者保健福祉手帳1・2級)
- ▶助成 利用料金の初乗り運賃相当額を助成。1か月につき4枚(該当月分)の利用券を交付。※自動車燃料費補助事業の助成を受けている人は除く。
- ▶申込み 印鑑、身体障害者手帳もしくは療育手帳を持参のうえ、福祉課または各出張所へ申請してください。
- ※精神障害者保健福祉手帳1・2級の人は、印鑑、精神保健福祉手帳を持参のうえ、福祉課へ申請してください。
- ☎福祉課障がい者庶務担当☎174～176

お知らせ



「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

三芳町役場 ☎049(258)0019(代表) 〒354-8555 三芳町大字藤久保1100-1

自転車の安全な利用の促進に関する条例(案)のパブリックコメント

町では、自転車事故の多発化傾向に鑑み、自転車の安全な利用の促進に関して、行政、住民、自転車利用者、関係団体等の責務等を定め、まちぐるみで自転車交通マナーの向上や利用環境の改善を図って、自転車事故を1件でも減らすべく、自転車の安全な利用の促進に関する条例の素案を作成しました。

この素案について、ご意見を募集します。

- ▶募集期間 3月1日(火)～31日(木)
- ▶対象 町内在住、在勤、在学者
- ▶閲覧および用紙の配布 役場自治安心課(2階)・情報資料室(4階)、各公民館、図書館、町ホームページ
- ▶提出方法 3月31日(木)までに直接自治安心課に提出するか、郵送、FAXまたはメールで提出してください。

※注意点 意見提出の際は、住所・氏名など必ず記入してください。公表しませんが、匿名での意見は、受け付けません。提出された意見に個別回答はしませんが、提出された意見に対して町の検討結果とその理由を町ホームページ等で公表します。

☎自治安心課防犯防災担当☎265・266 〒354-8555 自治安心課☎274-1009 ✉chiiki@town.saitama-miyoshi.lg.jp

パソコンの訪問サポート 低価格にて対応いたします!

株式会社アクセスフロンティア 三芳オフィス
購入時の初期設定をしてほしい、無線に接続したい、メールが送信できない...
TEL:049-259-9364
基本4,000円～
土・日・祝でも訪問します!
http://www.access-f.jp/miyoshi/
メール:119-miyoshi@access-f.jp

和太鼓 敵室 生徒さん募集

和太鼓という楽器を扱う基礎打法から、みんなで音を合わせて一つの曲を演奏するための応用まで親切丁寧に指導します。
和太鼓スタジオ「鼓屋」 三芳町藤久保850-5
☎049-293-5820(太鼓部) メール contact@kajihei.com
http://kajihei.blog136.fc2.com
←50歳・60歳・70歳からのニコニコシニアクラス同時募集!

観光バス・貸切バスはお任せ下さい! お見積り無料!

- 冠婚葬祭・自治会の慰安旅行・父母会・試合観戦・幼稚園の遠足 いろんなシーンで使えます☺
- 志木発の高速バス「VIPライナー」も運行中!
- 幹事さん必見! 大人数の団体様から小グループまでのお出かけまで、ご都合に合わせて最適なバスをご用意します!

営業時間 10:00～18:00
定休日 土曜・日曜
TEL 049-253-7777

みずほ台駅 へいせい観光
東口
りそな銀行

旅の相談窓口 へいせい観光
〒354-0015 富士見市東みずほ台1-4-5 グランシャリオ202号
http://www.busde.net/

＜会員募集・初心者歓迎＞
鍛えよう体・育てようやさしい心・そして勇氣!
空手道・合気道 琉球古武道

住所 三芳町藤久保3992-4 埼玉綜武館
TEL 049-258-1716

信頼と実績の当社が
あなたのお役に立ちます

お気軽にご相談ください。

営業内容
不動産の売買・仲介賃貸・物件探し
土木工事・建物修繕工事・外壁塗装工事
雨漏り補修工事(5年～10年保障付)他

総合建設業・宅地建物取引業
塩野建設工業株式会社
三芳町大字北永井836-3 TEL.049-259-0800(代)

県内初!!【体験の機会の場合】認定フィールドで、自然と歴史と文化を体験で学べる環境学習を提供しています。

自然と森に囲まれた多世代コミュニティOPEN!!
【三富今昔村 くぬぎの森 交流プラザ】
Tel.04-2941-2387

三富今昔村へようこそ 五感で感じる自然文化

「くぬぎの森環境塾」申込受付中!!
～大人も子供も楽しめる三富の自然体験～
TEL.049-259-6565
※ご希望日、各種体験コース等についてご相談承ります。

運営 石坂産業株式会社 〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富緑1589-2 tel.049-259-6565 fax.049-259-7663 mail.info@ishizaka-group.co.jp

**募 第二・第三保育所
臨時職員の募集**

第二、第三保育所の下記職種の臨時職員を募集します。

- 【保育士募集】(5人)
- ▶勤務 月～金曜日の週5日
6:45～19:15の間の7時間45分
行事等により、土曜勤務あり
- ▶資格 保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、
養護教諭の資格を有するもの
- ▶賃金(4月改定予定) 月給194,900円
- 【時間外保育補助】(若干名)
- ▶勤務
①月～金曜日 7:30～13:30
②月～金曜日 16:00～19:15
③土曜(第1、3、5) 7:30～13:30
- ※①②行事等により、土曜日勤務あり
- ▶賃金(4月改定予定)
有資格者 時給1,070円
無資格者 時給950円

- 【用務員】(若干名)
- ▶勤務 ①月～金 8:30～17:00
②週3日 8:30～17:00
- ▶賃金(4月改定予定) 時給830円
- ※任期は3職種とも4月1日～9月30日
で半年毎に更新があります
- ▶申込み 臨時職員登録申込書を総務課へ提出。
申込書は町HPでダウンロード、総務課、
こども支援課で入手できます。
- ☎こども支援課保育担当☎253～255

納期限にご注意ください

- 3月31日(木)の納期限は次のとおりです。
納期限内に納付してください。
- 町県民税(随時分)
- 国民健康保険税(第9期)
- 介護保険料(第9期)
- 後期高齢者医療保険料(第9期)

募 学童保育室臨時職員募集

- ▶勤務地 町内学童保育室
- ▶募集人数 若干名
- ▶任期 4月1日～9月30日
(半年毎に更新)
- ▶勤務
月～金曜日 13:15～18:45の間の
4時間30分程度
- 土曜日 月1回程度8:00～16:15
(休憩1時間)
- ▶賃金(4月より下記金額に改定予定)
有資格 時給930円
保育士・幼稚園や小中学校教諭などの
資格を有する人、2年以上児童福祉施設に
従事していた人
無資格 時給870円
※ともに土曜加算あり
- ▶申込み 臨時職員登録申込書を総務課へ提出。
申込書は町HPでダウンロード、総務課、
こども支援課で入手できます。
- ☎こども支援課保育担当☎253～255

**い あいサポーター研修
～障がいを知りともに生きる～**

- あなたも「あいサポーター」になりませんか?
小学生から大人までどなたでも参加できます。
- 【三芳会場】
- ▶日時 3月6日(日)10:00～11:30
- ▶場所 藤久保公民館
- 【富士見市会場】
- ▶日時 ①3月10日(木)10:00～11:30
②3月18日(金)10:30～12:00
- ▶場所 ①水谷東公民館
②市民福祉活動センターぱれっと
- ☎福祉課障がい者支援担当☎176

募 嘱託職員の募集

- ▶募集職種 管理栄養士
- ▶勤務場所 保健センター
三芳町藤久保185番地1
- ▶勤務時間 9:30～15:30の間 5時間勤務
- ▶勤務回数:月2～3日程度
- ▶業務内容 特定保健指導における相談業務
- ▶募集人数 若干名
- ▶報酬 日額8,000円
- ▶その他 申込者対象に別途オリエンテーションを行います。
日時等は、申込者に個別に通知します。
- ☎・☎三芳町保健センター☎258-1236

**🏃 春季初心者
ソフトテニス(軟式)教室**

- 三芳町庭球連盟では春季初心者ソフトテニス教室を開催します。
- ▶日程 下記の毎週土曜日

4/2・9・16・23・30	9:00～11:00
5/14・21・28	10:00～12:00
6/4・18・25	10:00～12:00

- ▶場所 運動公園テニスコート
- ▶対象 小学4年生以上
- ▶参加費 1人1回100円(当日徴収)
- ▶持ち物 テニスシューズ(平底靴可)
ソフトテニス用ラケット(貸出可)
- ※事前申込不要、直接会場集合
- ☎生涯学習課スポーツ推進担当☎516
- 庭球連盟役員(19:00～21:00)
新井田(にいだ) ☎258-5556
給前(きゅうぜん) ☎259-1791

**い 平成28年度
スポーツ安全保険**

- 3月1日からスポーツ安全協会では、平成28年度スポーツ安全保険の加入受付を開始します。
- ▶申込方法 郵便局窓口で払込後、払込受付証明書を貼付した加入依頼書を郵送する。
- ▶対象 スポーツ活動や文化活動などを行う4人以上の団体
- ▶対象となる事故の範囲 団体管理下での活動中(国内)やその往復中の事故など
- ▶掛金 800円～11,000円
中学生以下、高校生～64歳以下、65歳以上に区分され活動内容により異なります。
- ▶保険期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日
- ※4月1日以降の申し込みは加入依頼書を郵送した消印日と払込日のいずれか遅い日の翌日から有効
- ▶補償内容 傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険
- ※平成28年度スポーツ安全保険より加入区分の再編、掛金の改定および補償内容等の改定をします。必ず「スポーツ安全保険のしおり」または「あらまし」をよくお読みになり、内容をご確認ください。
- ※スポ安ねっとを利用の場合はスポーツ安全協会ホームページをご覧ください。
- ▶加入依頼書配布場所 総合体育館、役場生涯学習課、中央公民館、藤久保公民館、竹間沢公民館
- ☎(公財)スポーツ安全協会埼玉支部 ☎048-779-9580

い 介護者交流会

- 介護についての悩みや体験など、一息入れながら介護者同士で語りませんか。
- ▶日時 3月24日(木)13:30～15:30
- ▶会場 藤久保公民館 図書室
- ▶参加費 無料
- ▶対象 夫または妻を介護をしている人
- ▶定員 なし
- ▶共催 地域包括支援センター
在宅介護支援センターはなまる
- ☎・☎在宅介護支援センターみずほ苑 ☎258-9488

**🏃 初級・中級
硬式テニス教室**

- 三芳町テニス協会による初級者・中級者を対象にした硬式テニス教室を開催します。参加者を募集しますので、お気軽にご参加ください。初心者も大歓迎です。
- ▶日時 4月2日～5月28日の毎週土曜
全8回(5月7日除く)、4月(13:00～15:00)5月(14:00～16:00)
- ▶場所 運動公園テニスコート
- ▶対象 一般(町内在住、在勤、在学)
およびテニス協会員
- ▶定員 先着30人
- ▶参加費 5,000円 初回開催時に持参
- ▶申込み 3月14日(月)～18日(金)
総合体育館(9:00～19:00)に申し込み
- ※先着順、定員になり次第締め切り
電話による受付は行いません
- ☎生涯学習課スポーツ推進担当☎516
- 総合体育館☎258-0311(昼間)
テニス協会(夜間)
林☎258-4809 岡野☎258-9200

い 集合狂犬病予防注射

狂犬病予防法で飼い犬には、登録と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。つきましては下表の会場で、狂犬病予防注射を受けてください。なお、登録者には3月中にハガキを郵送しますので持参してください。

期日	時間	場所
4/11 (月)	9:30～11:00	上富第1区集会所
	13:00～14:30	三芳町役場駐車場P1
4/12 (火)	9:30～11:00	北永井第2区集会所
	13:00～14:30	藤久保第2区集会所
4/13 (水)	9:00～10:00	藤久保第3区集会所
	10:30～11:30	唐沢小学校駐車場
	13:00～14:30	竹間沢第1区集会所

☎環境課環境対策担当☎216・217

**い たっぷり運動教室
“こり”をほぐして、明日もたっぷり**

- 「肩こり、腰痛は年をとると仕方がない」とあきらめていませんか。肩こり、腰痛がなぜ起きるのかを学び、予防の体操を紹介します。いもっこ体操の体験も行います。
- ▶日時 4月13日(水)、20日(水)、26日(火)
10:00～12:00(全日程共通)
- ▶会場 藤久保公民館 ホール
- ▶参加費 無料
- ▶対象 65歳以上の住民
- ▶定員 30人
- ▶申込み 電話、窓口で申し込み
- ☎健康増進課地域包括支援センター☎188

国内最大楽曲数 UGA Ryuji 音楽事務所
歌える居酒屋・小料理・やきとり

竹の子 [秋の川越] [潮騒の町] 好評発売中!

営業時間 PM6:00～12:00 ○定休日・日曜日
入間郡三芳町北永井882-80 ☎049-259-0500

快適空間の創造 エアコンのことなら!

有限会社 三芳エアコンサービス

電気工事業・管工事業/埼玉県知事(般-24)第45897号

三芳町上富1552

☎(049)258-0470(代) FAX(049)258-9828

ふじみ野法務事務所 営業時間 平日9時から18時まで
電話受付 年中無休9時から20時まで

【取扱業務】債務整理(借金問題)・法人登記(会社設立)
不動産登記(相続・売買・贈与・抵当権抹消ほか)・後見・遺言

[司法書士]高柳 健一[埼玉司法書士会]登録第1068号
[簡易裁判所訴訟代理関係業務]認定番号第601543号

土日・夜間対応 ☎049-277-6210
相談無料(要予約) http://office-fujimino.com/

【事務所】ふじみ野市苗間1丁目10番11号サンハピネス105号 [アクセス]東武東上線ふじみ野駅より徒歩5分

おそうじのことなら **まがせて安心!!**

ビル・店舗・工場から一般家庭のハウスクリーニングまで

詳しくは **埼玉アゼル** で **検索**

建築物・貯水槽清掃業登録 三芳町北永井394-2

http://www.3959azl.com
(株)アゼル ☎049-257-2658

家族葬 12.0 (税別) 万円

お電話ひとつで詳しい資料をお届けします。

24時間受付対応 武州 24時間 至急 ふじみ野市大井中央4-9-12
☎0120-64-24-49 埼玉武州葬祭 http://bushu-sousai.com/

「親身」「丁寧」をモットーに「顧客満足度100%」を目指しています!

ACS Auto Gallery Sincere
有限会社 シンシア

- スズキ代理店
- 各種新車・中古車販売
- 各国産メーカー・外車新車販売
- 生損保取扱い代理店
- 車検・修理・板金
- 車の事ならすべておまかせ下さい。

〒354-0046 三芳町竹間沢東7番地3 TEL. 049-259-5923

四季の彩りのなかで心づくしのおもてなし

料亭角家 お食事処 **オアシスカドヤ**

三芳町上富1167 **258-3688(代)**

3月の土曜開庁は**5日、26日**です

3月の土曜開庁は5日と26日です。
役場（本庁）の住民・福祉・税務などの一部窓口と各出張所を開庁しています。
ぜひご利用ください。本庁、出張所ともに8:30から12:00まで開庁しています。
☎ 住民課住民担当 ☎ 142～146



庁舎内FAX番号内訳表		
フロア	内線番号	FAX番号
1階	120～138	274-1050
	140～158	274-1101
	上記以外の100番台	274-1051
2階	242～268	274-1009
	上記以外の200番台	274-1052
3階	300番台	274-1054
4階	400番台	274-1055
5階	500番台	274-1056
6階	600番台	274-1057

無料相談

三芳町役場 ☎ 049(258)0019 (代表) 〒 354-8555 三芳町大字藤久保 1100-1

相談種類	曜日(祝日除)	時間	相談場所	連絡先
住民相談(弁護士等が相談を受けず)	第1・3木曜	13:15～16:30	役場1階住民相談室(要予約)	総務課(内線404・405)
司法書士相談	第3火曜	10:00～12:00	役場1階住民相談室(要予約)	総務課(内線404・405)
行政書士相談	奇数月第4水曜	10:00～16:00	役場1階住民相談室(受付:ロビー)	総務課(内線404・405)
女性相談	第2・4金曜	11:00～15:20	役場1階住民相談室(要予約)	総務課(内線404・405)
外国人生活相談	①毎週月曜 ②毎週木曜	①10:00～13:00 ②13:00～16:00	ふじみの国際交流センター(☎相談は269-6450)	総務課(内線404・405)
内職相談	毎週水曜	10:00～16:00	役場2階内職相談室	内職相談室(内線292)
消費生活相談	①毎週月・火・木・金曜 ②毎週水曜	10:00～16:00	①役場2階消費生活相談センター ②観光産業課	①消費生活相談センター(内線292) ②観光産業課(内線214)
子育て相談	毎週月～金曜	随時受付	各保育所・子育て支援センター	第2保育所☎258-6858 第3保育所☎258-9961 子育て支援センター☎258-5106
こども家庭何でも相談	毎週月～金曜	9:00～17:00	役場2階こども支援課	こども支援課☎258-0055
教育相談	毎週月～金曜	9:30～16:30	総合体育館4階教育相談室 電話相談は☎274-1023	学校教育課(内線522)
大人の健康相談	第3水曜	9:00～15:30	保健センター(要予約)	保健センター☎258-1236
こころの健康相談	第2火曜	14:00～15:30	地域生活支援センター(要予約)	福祉課障がい者支援担当(内線176～178)
高齢者相談(介護・認知症相談)	①月～金曜 ②月～土曜 ③火～土曜	①8:30～17:15 ②・③9:00～17:00	①地域包括支援センター ②みずほ苑 ③はなまる	①地域包括支援センター(内線188・189) ②みずほ苑☎258-9488 ③はなまる☎258-7067
リハビリ相談(65歳以上対象)	月1回(要問合せ)	9:30～11:00	藤久保公民館2階図書室(要予約)	地域包括支援センター(内線188・189)
福祉・生活相談 生活なんでも相談	毎週月～金曜	8:30～17:15	社会福祉協議会	社会福祉協議会☎258-0122
不動産相談	第2水曜	13:00～16:00	役場1階相談室(要予約)	都市計画課(内線236)
マンション管理相談	第3月曜	13:30～16:30	役場1階相談室(要予約)	都市計画課(内線236)

土曜体験教室 まが玉のペンダントを作ろう

古代の装身具である「まが玉」のペンダントを、ろう石を磨いて着色をして作ります。ぜひ挑戦してみてください。

- ▶日時 3月12日(土) 10:00～12:00
 - ▶場所 歴史民俗資料館2階研修室
 - ▶定員 20人(先着順)
 - ▶料金 300円(当日お支払い)
 - ▶持ち物 水筒・タオル・汚れてよい服装
 - ▶申込締切 3月8日(火)
 - ▶申込み 電話にて申し込みください
- ☎ 歴史民俗資料館☎258-6655

みんなで読もう！ 私の好きな角野栄子さんの本

「魔女宅」の作家、角野栄子さんが三芳町にやってくる！プレ・イベントで、角野さん著作の人気投票をします。投票者には抽選で5人に6月5日(日)の角野栄子さん講演会場で直筆サイン入り本のプレゼントがあります。

- ▶実施期間 3月10日～5月10日
 - ▶投票方法 投票用紙に記載した16冊の絵本や本から、1冊だけ選んで投票。
 - ▶対象作品 「魔女の宅急便」「ハナさんのおきゃくさま」「ばくびょうきじゃないよ」「ズボン船長さんの話」など人気の高いオススメ本16冊
 - ▶投票箱設置場所 中央図書館、図書館竹間沢分館、学校図書館、中央公民館、藤久保公民館、役場1階
 - ▶投票資格 町在住、在勤、在学者
- ☎ 中央図書館☎258-6464

第13回 市民公開講座 「目は口ほどに物を言う」

- 第1部「今話題の加齢黄斑変性」
日本大学医学部視覚科学系眼科学分野教授 湯澤美都子先生
 - 第2部「白内障今昔物語」
海谷眼科 院長 海谷忠良先生
- ▶日時 3月12日(土) 14:00～
▶場所 ふじみ野市立勤労福祉センター
▶料金 無料 ▶定員 200人
- ☎ 東入間医師会☎264-9592

離職中の看護職の人は 届出が必要です

看護職の資格をお持ちで就業していない人は県ナースセンターへ届け出が必要になりました。転居や出産育児等で離職した人は届け出をお願いします。

- ▶届出方法 埼玉県看護協会ホームページの「とどけるん」のページから届出、または下記にてご案内します。
- ☎ 埼玉県ナースセンター☎048-824-7220

普通救命講習Ⅰ

- ▶日時 3月26日(土) 9:00～12:00
 - ▶会場 消防本部大講堂
 - ▶対象 三芳町・富士見市・ふじみ野市在住、在勤、在学者
 - ▶定員 30人
 - ▶申込み 3月7日(月)～11日(金)の間に下記へ連絡し予約
- ☎ 入間東部地区消防組合消防本部救急課☎261-6673(平日のみ8:30～17:00)

ゆずります ゆずってください

モノを買う前、捨てる前に、ぜひご利用ください。モノを長く大切に持って、節約やごみの減量に取り組みましょう。

- ▶ゆずります
①三芳中学校体操着上下・柔道着上下
②座卓
③デロンギヒーター(オイルヒーター)
④ダイニングテーブル、椅子4脚
⑤初節句用兜、羽子板、五月人形
⑥柚子の苗木(1.5m×2本)
 - ▶ゆずってください
①七五三の男児着物一式
②子ども用補助輪付自転車
- ☎ 環境課環境対策担当☎216・217

ファミリーサポートセンター 移転

これまで竹間沢児童館内で三芳町ファミリーサポートセンター業務を行っていましたが、3月29日(火)から藤久保児童館隣接の子育て支援センター(2階)に移転して業務を行います。

- ・住所 三芳町藤久保222-20
 - ・電話 258-0075(今までどおり)
 - ・FAX 258-0075(今までどおり)
 - ▶開所曜日 月～金曜日
 - ▶開所時間 9:00～12:00、13:00～17:00
 - ※3月28日までは竹間沢児童館で業務を行います。引越準備等でご迷惑をおかけする場合があります。
 - ※28日のファミリーサポートセンターへの連絡は☎080-6782-0019へ
- ☎ こども支援課ファミリーサポートセンター☎258-0075

●不動産登記(相続・担保抹消等)
●商業登記(会社設立・有限→株式移行等)
●債務整理、破産、過払金請求
●成年後見相談・申立書類作成
●裁判所提出書類作成、簡易裁判所代理業務

司法書士はあなたの街の法律家です!!

谷内里美司法書士事務所 ◆みずほ台駅西口徒歩8分
電話 049(274)7785 まずはお気軽にお電話下さい

造園株式会社大門造園

造園工事・剪定・エクステリア
お気軽にお問い合わせください
上富1764-6 TEL259-1200
<http://www.1200daimon.com>

SAFETY BUS
安全性評価認定取得

新しいドラムがここからはじまる

みよし観光バス

- 観光旅行から冠婚葬祭等のバスの手配を承ります。
- 各種バスツアーも用意しております。
- お気軽にお問い合わせ下さい。

ミヨトータルサービス株式会社
〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1496-4
TEL.049-258-1987 FAX.049-258-1964

水泳は習い事人気No.1
水泳はスポーツの王様

スイミングスクール
スウィンみよし
〒354-0041 入間郡三芳町藤久保350-11
☎049-274-7400

泳いだきたえよう
30回とカラダ。

Hula Hulauo Nanikaino
フラハラウオナナカリ

フラ・タヒチアン教室
大人の方対象のクラス、子供のクラス(アロアロケイフラチーム)など、初めての方から、経験者の方まで楽しく踊りませんか!

無料体験レッスン承ります。各種イベント、ボランティア他出張講師もお承ります☆お電話またはメールにてお申込み、お問い合わせお待ちしております!

☎080-8899-0429 メール:aloalonokai@yahoo.co.jp
代表:田中

家庭菜園 から 大型農機具 まで…

株式会社谷澤商会

〒354-0003 埼玉県富士見市南畑新田202
TEL 049-251-3421
E-mail kk.yazawa.001@tbg.t-com.ne.jp

上福岡駅 東口 徒歩1分 <http://www.makoto-lawyer.jp>

民事・離婚・相続・医療過誤・交通事故(相談料30分3000円 税込)
借金整理・破産・個人再生・過払金請求(相談料無料)

弁護士費用の分割のご相談にも応じます

秋山誠法律事務所 お気軽にお電話でご予約下さい

埼玉弁護士会 弁護士 秋山 誠
相談予約 ☎049-267-8444
ふじみ野市上福岡1-6-38 花磯ビル3階

俳苑

●投稿先・秘書広報室 藤久保二〇〇一 〇二五八 〇〇一九
※投稿は官製はがきで楷書で二句 漢字には全てルビをふり電話番号を明記
●選者・村上しげお

赤銅に燃ゆる東初日の出	森 下 茂	かまくらや砦の匂いの残る座布	亀原美枝子
雑煮盛る時絵の腕を押し戴き	島津 和子	金柑は寒さに耐えて色付きぬ	沖野澄江
年明けてはや来年のこと思ふ	五ノ井節子	語り合ふ友るる幸や福寿草	高野嘉子
かまくらの灯り幻想湯西川	熊倉知恵子	境内に甘酒香る初詣	島 寄 恵 子
初夢に寝たきりの母歩きをり	上遠野紘一	柏の葉落ちずに新芽を庇い抜く	高山正彦
薄氷に足踏をしてランドセル	金 谷 武	言霊を柏手に乗せ息白し	大越 誠 子
家出して素知らぬ顔や猫の恋	林 保	菜の花も霞にくれておぼろ月	渡辺 勝 子
雑木林鳥の古巢に雪たまる	小泉かね	仲春や日陰の木々も目をさまし	平井昌雄
木戸くぐり寒梅愛でし里の家	大崎栄子	五羽の鴨小雪舞い散る砂川堀	高山和江
寒梅の楚楚と咲きたる京の寺	宮下富子	濯ぎものとりこむ主婦に風二月	山崎 清

歌壇

●投稿先・町田勝男 上富四一五一一 〇二五八 二五三〇
※投稿は官製はがきに一首、電話番号明記。
また、添削することもあります。

真子さまと佳子さまお二人手話なせばおゆびの先まで優しき溢る
七時半ランドセルの列十名を窓に見送りわれも始動す
棟梁の祝詞朗朗とよもして白木の小屋組み天にそびゆる
あふるるは異常気象とテロの文字いくさ無く来し七十年過ぐ
行く先にちらり影あり見上ぐれば蔓に憩いし黄揚羽ひとつ
庭隈に南天の実は朱く熟れ来ん年のわれの難を転ぜよ
雪女郎の雪降る夕べさまよへば山里しんあやめも分かつたず
お見送りより戻りて読める遺歌集におだしき君のお茶目をみたり
驚草とくちなしの白にあくがれし過ぎゆきの罪色の花みる

鈴 島 井 石 泉 岩 上 星 折 沢	木 寄 上 川 阪 村 野 田	繁 恵 悦 靖 郁 幸 代 理 恵 子	子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子
---------------------	-----------------	---------------------	-------------------------

日本手話で広げよう心の輪

新しい言語「手話」はじめませんか？

今月覚えてほしい日本手話は「お返し」「ホワイトデー」「世界」「珍しい」「文化」です。今回は高波さんが1人2役を演じてホワイトデーのお話を手話でお届けします。

お返し ホワイトデー 珍しい

YouTube <http://goo.gl/eEHkAv>

— ARはこの下をかざすとはじまります —

White Day 3.14

今月の出演 高波 美鈴

世界 文化

おたよりだより

広報みよしに寄せられた声をお届け！

FROM READERS

■2月号「三芳町成人式」のページへのおたより

◆天気に恵まれた成人式。とても華やかで本人たちにとっても親御さんにとっても感慨深い一日となったことでしょう。藤久保公民館で行った20数年前の成人式を思い出しました。(Oさん)

◆成人式の写真が良かったですが、まだ我が子は先のことです。三芳町の成人式風景を知ること、将来への期待が持てました。(Tさん)

◆三芳町のこれからを期待できる若い皆さんを見て、楽しみが増えました。(Oさん)

●成人式の日はとっても天気がよくて、新成人のみんなの笑顔も輝いていたよ。みんなそれぞれの夢に向かってこれから羽ばたいていくんだよね！

●そうだね。これからどんな活躍をしてくれる

のかとても楽しみなだね。振袖姿のお姉さんたち、とってもキレイで素敵だったなあ。あこがれちゃう♡

■2月号の表紙へのおたより

◆先月号の表紙が良かったです。構図が面白くて目がとまりますよね。(PN..ももたんさん)

◆表紙の成人式を迎えた女性の写真がとてもインパクトがあります。三芳町の明るい未来に向かって微笑んでいるような、そんな素敵な1枚ですね。(PN..ハネさん)

●2月号の表紙は成人式で、新成人代表としてスピーチをした川上さんの写真だったね！いつもの広報と構図が違ったからびっくりした人も多かったみたいだね。

●とっても素敵な表情の川上さん♡着物の柄と明るい背景もぴったり合っていて、新成人のみんなと三芳町の明るい未来が感じられる表紙になっていたよね！

◆先月、横浜から三芳町に引越してきました。広報がきれいで驚きました。1つひとつが丁寧でわかりやすく、読みやすかったです。(PN..Beelieさん)

●ようこそ三芳町へ！広報みよしでは、町の魅力をどんどん紹介していくので、これからも楽しみにしていね。きつとBeelieさんも三芳町が大好きになってくれると思うよ☆

●編集後記

◆小学生のとき、知的障がいのある同級生がいて、一緒に仲良く遊ぶうち、彼の面倒を見る係になっていました。ところが高学年になると、彼はからかわれるようになり、仲良くしていた私も標的に「一緒にいるのが恥ずかしい」。次第に彼との距離は離れ、中学生になるころには交流が途絶えましました。それでも中学卒業まで「佐久間君、いつも遊んでくれてありがと」と書かれた年賀状を毎年送ってくれたのです。「本当は助けなければいけなかった時に、何もできなかった」。今でも自責の念にかられます。もし当時、障がい者について理解があれば……。今回、特集を作るにあたり、多くのことを学びました。広報を持って30年ぶりに「サトウ」のお家のチャイムを鳴らしに行こうと思えます。(佐久間)

みよし今昔写真館

三芳駐在所

三芳の駐在所は、藤久保地区に明治22年4月から設置され、大正2年北永井に移転。昭和41年、現在地に写真の駐在所が新築されました。「新しい駐在所は小学校前で公民館と並び、ブルーの屋根のモダンな建物です」と昭和41年の広報みよしに掲載されています。現在の建物は平成元年4月に完成。今は交番として住民の安全を守り続けています。

昔の写真を探しています。秘書広報室までご連絡ください。☎258-0019 (代表)

みよしおうちカフェ

Let's cooking!

道明寺

<材料：5個分>

- 道明寺粉..... 80 g
- ぬるま湯..... 90 c c
- 砂糖..... 10 g
- 食用色素 (赤)..... ごく少量
- 水..... ごく少量
- こしあん..... 100 g
- 桜の葉の塩漬け..... 5 枚

- 桜の葉の塩漬けは水に戻しておく。
- 道明寺粉はさっと洗い、水気を切り、ぬるま湯を加え、10分おく。
- あんこを5等分にして丸めておく。
- 少量の水で溶いた食用色素(赤)を様子を見ながら②へ少しづつ加え、淡いピンク色にする。
- 蒸気の上だったセイロに④を入れ、強火で6分蒸す。
- 熱いうちにボウルに移し、砂糖を加え、木べらでさっくりと混ぜ、5分おく。
- ①の桜の葉の水気をふきんでふきとる。
- ⑥を固く絞ったぬれぶきんの上に5等分しておく。
- 手をぬらしながらあんこをのせ、俵形に包む。
- 桜の葉を中表にして、葉先が上になるように巻く。

※道明寺粉によって、蒸し時間は異なります

レシピ・写真協力: 大東ガス株式会社

三芳町の子育て 検索

絵本と手遊びで ニコニコ素敵な時間



図書館イベント ぐりぐらタイム in 中央図書館

1月15日(金)中央図書館でぐりぐらタイムが行われました。手遊びではお母さんが歌に合わせて、子どものほっぺや鼻をさわると、みんな「キャッキヤ」と笑い声をあげて喜んでいました。最後はぐりぐらがお見送り。大好きなぐりぐらを見つめる瞳はキラキラと輝いていました。



この日は7組の親子が参加。楽しい絵本の読み聞かせに、みんな夢中になって聞き入っていました。



お気に入りの本を持ってぐりぐらと参加した親子で集合写真。町独自のこの事業には毎回多くの人が集まります。



ぐりとぐらがお出迎え 絵本大好き集まれ!

図書館イベント ぐりぐらタイム in 竹間沢児童館

「ぐりとぐらのお話始まるよ!」の音が竹間沢児童館から聞こえてきました。1月27日(水)に開催したぐりぐらタイムに親子17組が参加。絵本の読み聞かせや人形遊びで楽しみました。「ぐりぐら大好き。いつも子どもは目を輝かせています(参加者)」。楽しい時間になりました。



北永井児童館 ☎258-9962 ●藤久保児童館 ☎258-9965 ●竹間沢児童館 ☎259-8315

イベント	対象	日程	時間	内容
北永井 こども服リサイクル広場	子育て中の保護者	3/2(水)	10:30~11:30	寄付していただいたこども服を必要な人にお分けします。マイバッグを持参してください。
フレンドリーパーティー	幼児親子 小学生以上	3/19(土)	14:00~16:00	一輪車クラブの発表を見たり、レクゲームをして、みんなで楽しみましょう!
藤久保 春まつり	全年齢	3/12(土)	10:00~12:00	パントマイム&マジックのちゅうサンがくるよ!子どもたちのけん玉ショーや大型紙芝居、ジャンケン大会など。おみやげもあるから、みんなきてね!午後は片付けのため、休館です。
あそぼうデー④	小学生	3/19(土)	14:00~15:30	今、注目を集めている「コラージュ川柳」をするよ!他にも、チーム対抗ゲームをするから遊びにきてね。
竹間沢 あそびの記録をつくらう①	幼児親子 小学生以上	3/5(土)	14:00~15:30	「ちくじ!遊びの名人決定戦!」オセロ・マンカラ・ドミノタワー・豆つまみにチャレンジしよう!
親子おしゃべり広場④メロンパン(いちご風味)作り	乳幼児親子	3/10(水)	10:00~11:30	親子で簡単メロンパン(いちご風味)を作ってみませんか! 定20組 料100円 予
みんなでつくらうデー⑨フェルトマグネット作り	小学生以上	3/17(水)	15:30~16:30	羊毛糸を使ってフェルトを作り、好きなマスクットを作ってみませんか。 定20組 料100円 予
3館共通 【新入生歓迎会実行委員募集】 4月の新入生歓迎会のスタッフを募集しています。対象:小学生以上 詳しくは各児童館の職員に聞いてください。 【臨時休館】 3/9(水)10:00~12:00(職員研修のため)、3/22(水)終日(3/20が祝日のため、振替休館)				

※児童館の行事は基本的に参加無料です。行事によっては年齢制限や定員設定、参加費等が必要な場合があります。詳しくは各児童館へお問い合わせください。また、来館する際はクルマに気をつけて来てください。

保健センター ☎258-1236 FAX 258-5994

内容	対象	日程	時間	備考
4か月児健診	平成27年11月生	3/11(金)	受付 13:00~13:40 (時間厳守)	所保健センター 持母子健康手帳 1歳6か月児健診・3歳児健診は、コップ、歯ブラシを持ってきてください。
10か月児健診	平成27年5月生	3/18(金)		
1歳6か月児健診	平成26年8月生	3/4(金)		
2歳児歯科健診	平成25年8月生	3/8(火)		
3歳児健診	平成24年8月生	3/15(火)		

子育て支援センター ☎258-5106 FAX 258-5106

イベント	対象	日程	時間	内容
なかよし広場	0歳児 ねねひろば	3/1(火)・10(水) 24(水)・30(水)	10:00~12:00	予約不要。部屋での自由遊び 11:15~絵本の読み聞かせ、歌や手遊び、ふれあい遊びを行います。 所 子育て支援センター 開館日の午後(13:00~16:30)は全年齢が利用できます。 開室日の午後は全年齢が利用できます。
	0歳児 ハイハイひろば	3/3(木)・11(金) 16(水)・22(火) 31(水)		
	1歳児	3/2(水)・8(水) 17(水)・25(金)		
	2歳児~	3/4(金)・9(水) 18(金)・23(水) 29(火)		
なかよし講座	1歳半~3歳児	3/15(火)	10:30~11:30	「親子リトミック」15組 要予約:受付中 定員次第締切 所 藤久保児童館2階
なかよし講座	2~5歳	4/22(金)	10:30~11:30	「親子リズム体操」20組 要予約:3/22(火)~ 受付 定員次第締切 所 藤久保児童館2階
わくわくタイム	0~5歳児	3/7(月)・14(月) 28(月)	10:00~12:00	14日(月)はお誕生会 11:00から(予約不要) 手形取りは10:30まで 所 藤久保児童館2階

中央図書館 ☎258-6464 FAX 258-6488

竹間沢分館 ☎274-1722 FAX 274-1722

イベント	対象	日程	時間	内容
中央図書館 ぐりぐらタイム ①②第1・3金曜日	①6か月~1歳	3/4(金)・18(金)	10:30~10:45	絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介。さまざまな本に楽しく出会え、「聞く力」も伸びるように工夫した内容です。毎回、違うプログラムです。 ①②保護者同伴
	②2・3歳~	4/1(金)	10:50~11:10	
中央図書館 ぐりぐらタイム 第1日曜日	3歳~小学生	3/6(日) 4/3(日)	10:30~11:00 14:30~15:00	
中央図書館 としゃかんくらぶ	小学1・2年生	3/26(土)	10:20~12:00	読み聞かせ、ブックトーク。本の世界の楽しさを知り、一人で読む力もつくように工夫した内容です。3月は合同終了式。
	小学3~6年生			
	ブックスタート	平成27年11月生	3/11(金)	
ブックスタートプラス	平成25年8月生	3/8(火)	13:30~15:30	2歳児歯科健診後、中央図書館にて
竹間沢分館 スイミーおはなし会	4歳~小学生	3/19(土)	10:30~11:00	絵本・紙芝居・ブックトーク
竹間沢分館 ぐりぐら絵本タイム	6か月~2歳 2歳~就園前	お休み	10:30~10:45	絵本、おすすめ本紹介。竹間沢児童館「あそびのへや」会場で行います。

紙面に掲載されている映写機マークがある写真をスマホをかざすと写真が動く「AR」を導入しています。体験するには「Aurasma」アプリが必要です。導入方法などは町ホームページをご覧ください。「三芳町 AR」で検索！



三芳町 AR 検索

505人が駆け抜けた 新春恒例イベント

第36回 新春ロードレース大会

「よーいスタート！」。三芳町の新春を告げる号砲が役場庁舎前に鳴り響いた1月17日(日)。505人が参加した新春ロードレース大会が開催されました。「こうした地域密着の大会は大切にしたいですね(観客)」。親子でコースを走る競技では、仲良く手をつなぎ、時には大人を引っ張る姿も見られました。



↑親子部門のスタート。子どもが先導し、へとへとになる大人の姿も見られました。



↓ e-Tax に初挑戦の林町長。「思った以上に簡単に申告ができた」。



手軽に自宅で確定申告を 川越税務署確定申告書作成体験会

三芳町では毎年3千を超える人が申告会場を訪れるため、お待たせするケースが少なくありません。そこで一人でも多く、自宅で簡単に確定申告ができる「e-Tax」を利用してもらうための広報PRとして1月27日(水)に川越税務署で近隣市町長が集まり、実演を行いました。初めてパソコンでの申告に挑戦した林町長は「積極的に勧めていきたい」と話しました。

↓本紹介のあとの質問タイムでは、鋭い質問がぶつけられました。



5分間の白熱プレゼンテーション 中高年の読書会「ビブリオバトル」

1月21日(木)、中央図書館視聴覚室で開催した「中高年の読書会 ビブリオバトル」。今盛んに全国で行われているビブリオバトルは、1人5分以内で読んでほしい本をPRし、読んでみたくなった本を投票、順位を争います。「借金の代わりに渡したいじくが、なんとこのあと！」と思わず読んでみたくなるように、それぞれが工夫をしながらおすすめ本をPRしていました。

フォトニュースに掲載しきれないイベントや写真は町のFacebook「いいね！三芳町。」で配信中。ロゴがあるイベントは関連した情報などをFacebookで公開しています。



落ち葉と歴史をギュッと ヤマの大きな恵み体験

多福寺境内林で体験落ち葉掃き

「こんなにたくさん落ち葉を持ち上げられるんだ！」と元気いっぴいに顔が見えなくなるほどの落ち葉を持ち上げる子どもたち。1月16日(土)に開催した体験落ち葉掃きに168人が参加し、三芳町の「ヤマ」と歴史を楽しみながら体験しました。集めた落ち葉は発酵させ堆肥に。この循環型農法が世界から注目されています。



↑「落ち葉と歴史に触れるいい機会です(参加者)」。笑顔に包まれる会場。

↓「明るく、楽しく、あきらめない」がモットーの辻井いつ子さん。



親ばか力で才能を引き出す ヒューマンフェスタ2016

「親ばか力と言っても、自己中心的な親になるのではなく、たっぷり愛情をもち褒め、応援して才能を引き出していく力のことです」と話すのは天才ピアニスト辻井伸行さんの母、辻井いつ子さん。1月30日(土)にコピスみよしで開催した、人権を考える「ヒューマンフェスタ2016」で講師を務め、全盲で生まれた伸行さんと二人三脚で歩んできた経験を話しました。

↓グリーンサポート隊をはじめ小さな子どもたちも落ち葉掃きに参加。



落ち葉のプールが堆肥に変わる 平地林再生事業地の落ち葉掃き

埼玉県のトラスト保全地として指定された緑地公園周辺の平地林で、「みよしグリーンサポート隊」と「正木体験農園落ち葉掃きの会」との共催で、落ち葉掃きを行いました。落ち葉を集めてできた集積所はまるで「プール」のようです。その脇にはすでに発酵した堆肥があり、掘ってみるとカブトムシの幼虫がひょっこり顔を出し、子どもたちは大喜び。この落ち葉は堆肥として使われます。

広報に掲載された人で希望者には、写真を差し上げます。秘書広報室 ☎049(258)0019(内線312)まで



どこの畑で摘めるの？

旗が立っている畑だけです。旗のない畑では摘み取れません。

【大切なお願い】

- 持ち帰り袋は各自で用意してください。大きな袋などでたくさん摘み取ると、楽しみにしている人の分が無くなります。レジ袋程度をご用意ください。
- 若芽は手で摘み取れます。
- 商用には使えません。
- 多くの方が摘み取れるようにご協力ください。



←この旗が目印。旗が立っていない畑に入ると、軽犯罪法第1条32号「入ることを禁じた場所又は他人の田畑に正当な理由がなくて入った者」に該当しますので、注意してください。



なぜ菜の花を植えているの？

畑が多い三芳町。強風が吹くと土ぼこりが舞い、視界が悪くなることがあります。畑に何もないと土ぼこりが発生しますが、菜の花を植えることで、土が拡散することを抑制することができます。菜の花のほか、麦も飛散防止対策として植えています。この取り組みは、地元の竹間沢農地環境保全協議会が行っています。「せっかく育てた菜の花を、地域の人たちに役立てたい。若芽を摘んで、おひたし、天ぷら、パスタなど、食べて三芳の春を楽しんでもらいたい」と、菜の花摘みに協力してくれています。



菜の花摘み よくある 質問



菜の花料理のおすすめは？

おひたしや天ぷらが簡単にできるので、おすすめです。イチオシは「菜の花とあさりのパスタ」！あさをオリーブオイルと白ワインをまわしかけて蓋をし、中火で蒸し焼きに。あさりの殻が開いたら、菜の花を入れ、しんなりしたら茹でたパスタを加えて、塩、コショウで味を整え完成！三芳の春をおいしく味わえます♪



竹間沢でホタルが観れるの？

こぶしの里で観ることができます。4月頃に地元の竹間沢小学校の児童が幼虫を放流し、5月下旬から6月初旬に成虫になったゲンジホタルがこぶしの里を舞い、幻想的な光景が観られます。土日には町内外から1日で700人が訪れることも。地元の竹間沢ほたる育成会の皆さんのおかげで、楽しむことができます。



菜の花摘み取りマップは観光産業課や歴史民俗資料館にあります。観光情報ページでも公開中。

今年もやります！

若芽

菜の花摘み

三芳町の竹間沢地区で、のぼり旗が立つ畑の菜の花を摘み取れます。また、スタンプを全て集めると三芳町マスコットキャラクターみらいくん・のみちゃんグッズがもらえる『三芳の春を摘みにいこう♪菜の花摘み取りスタンプラリー』も同時開催。摘み取りマップ・スタンプラリー台紙は、公民館・歴史民俗資料館・役場で配布。春の三芳町をどうぞお楽しみください。

※ 摘み取りが出来る場所は、のぼり旗がある場所だけです。旗のない場所に入らないでください。

期間

3月下旬～4月上旬

菜の花摘みの問い合わせは

☎ 049-258-0019(内線215)

三芳町役場観光産業課まで

三芳町観光情報ページ

検索

観光情報は
フェイスブックで





塩野 市華ちゃん

H25.3.4 生



樋口 真莉愛ちゃん

H26.12.1 生



QRコードで簡単に応募ができます



関根 碧斗ちゃん

H25.6.21 生



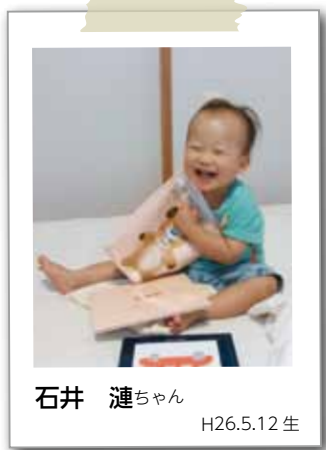
後藤 樹ちゃん

H25.8.30 生



春日井 大和ちゃん

H27.8.10 生



石井 漣ちゃん

H26.5.12 生

我が子の笑顔を皆さんに届けてみませんか? 小学校入学前のお子さんを募集しています。(町内在住者に限り) 住所、氏名、連絡先、お子さんの名前(ふりがな)・生年月日を記入し、写真を郵送またはメール(2MB以内)で送付ください。窓口でも受け付けます。*過去に掲載したお子さんも、掲載後1年経過していれば掲載できます。(写真返却不可)

クイズ & アンケート

今月のプレゼントは『図書カード500円分』5名様

▶ 広報クイズ

Q. 障がいの有無に関わらず、すべての人が互いに人格と個性を尊重し、共生する社会の実現のために4月から施行される法律は。

「障害者差別〇〇法」

▶ アンケート

- Q1 今月号でよかった内容や写真があれば教えてください。
- Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください。
- Q3 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

☎ 秘書広報室 258-0019 内 312

< 郵送での申込み > 〒 354-8555 秘書広報「みよしのアイドル」係
< メールでの申込み > hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp まで

クイズの正解者、アンケートに協力していただいた人の中から抽選で図書カードが当たります。(当選結果は発送をもってかえさせていただきます)

▶ 応募方法

クイズの〇に入る言葉を記入のうえ、住所、氏名、年齢、アンケートの回答、おたより、ペンネームを書いて、ご応募ください。

〒 354-8555 秘書広報「広報3月号」係

< メールでの申込み >
hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp
件名→「広報3月号係」まで

締切 3/15 消印有効



QRコードでクイズやアンケートに応募できます。

(前回の答え)「407人」。クイズ・アンケート合わせて22通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。

広報クイズのプレゼント提供店を随時募集中。詳細は秘書広報室までご連絡ください。

スマホ、カメラ付きタブレットでARを体験するためにはアプリをインストールする必要があります。導入手順詳細は町HPで紹介しています。「三芳町AR」で検索してください。

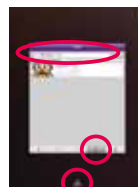


「Aurasma」をインストールします。(無料)

app storeもしくはGoogle Playで。



←アプリを起動し、位置情報は「いいえ」。一番右下でスクロールし、「Skip」をタップ。



←「三芳町」で検索しフォローする。カメラモードに戻ればARを体験できます。



映写機マークのある写真や表紙にかざすと動いたり、写真が浮き出ます。

広報みよしの「取材・紙面編集・写真撮影・デザイン・レイアウト・文書作成・画像加工・校正」など印刷以外の作業は、全て広報担当職員が行っています。AR(拡張現実)も「動画撮影・編集・ARへの同期作業」など全ての作業を広報担当職員が行い、印刷・製本以外の費用は一切かけずに、低コストで広報みよしをお届けしています。

人口と世帯(平成28年1月末現在)
人口: 38,186人
(男19,134人/女19,052人)
世帯数: 15,810世帯

広報みよし 第949号 3月1日発行 発行人: 三芳町長 編集: 秘書広報室 ☎ 049-258-0019
〒 354-8555 埼玉県入間郡三芳町大字藤久保1100番地1 <http://www.town.saitama-miyoshi.lg.jp>
配布についてのお問い合わせ: シルバー人材センター ☎ 049-258-7171
声の広報みよし: 朗読ボランティア「けやき」の皆さんが朗読したものをHPで聞くことができます。



この印刷物は、グリーン事業に選出された印刷業務を委託して、グリーン印刷センター認定工場が印刷した環境配慮型印刷品です。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

印刷: 岩岡印刷工業株式会社